



富山県立滑川高等学校 海洋クラブ

富山県滑川市加島町45

持続可能な社会を目指した 滑川産イワシの活用



Action

私たちが住む富山県滑川市は春の風物詩としてホタルイカが有名な地域である。しかし、私たちが実習でホタルイカの定置網実習をした2年前はホタルイカが不漁で、イワシが多く漁獲されていた。イワシは全国的に安値でしか売れない。ここ滑川の海でも例外ではなかった。そこで、私たちは今までホタルイカのようにスポットライトを浴びる存在ではなかったイワシをアップデートさせる取り組みを始めた。また、この活動を発展させ、SDGsの目標が達成できるのではないかと考えた。イワシは缶詰として商品となった。缶詰としては使えない残渣は段ボールコンポストにして肥料にし、植林活動で山に撒いた。山が豊かになることで海が豊かになり、魚がとり続けられる持続可能な漁業を目指した。また、イワシは漁師から無料で提供していただいたため、缶詰の原価が安く抑えられた。そのため、売り上げの一部をユニセフを通して教材を寄付することを目指している。